

文学国語a	山月記 中島 敦	年次一組	—	登録番号	氏名	評価	合格 不合格
放送視聴 前期課題							

★NHK for school「10 min.ボックス」現代文／山月記（中島敦）

https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D000515004&00000

★NHK高校講座「現代文」第82回「山月記(6)」

https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022110142_00000&lib=on



NHK for school「10 min.ボックス」現代文／山月記（中島敦）」を聞いて各問いに答えなさい。

1 「scene01・02・04」を見て、次の『山月記』の内容の空欄①～⑦を答えなさい。

『山月記』の舞台は1300年前の中国です。主人公の（①）は、幅広い知識を持つ（②）なエリートです。若くして試験に合格し、役人になるが、（③）の高い李徴は、自分よりも才能のない上司に仕えることにがまんできず、すぐに役人を辞めてしまいます。妻子を連れて故郷に戻った李徴は、詩を書き始めます。（④）として後世に名を残すことを強く望んだのです。しかし、名を挙げることはできず、生活は日に日に苦しくなっていくます。（⑤）に耐えられず、李徴は再び、地方の役人になります。そして、一年後、仕事で立ち寄った宿から、忽然と姿を消します。李徴が行方不明になって一年後、（⑥）という役人の一行が、一匹の（⑦）に襲われます。この（⑦）こそ、李徴の変わり果てた姿でした。

2 次の漢字の読みを答えなさい。

- ①才穎（ ） ②虎榜（ ） ③狷介（ ）
④恃（ ）む ⑤炯炯（ ） ⑥驚懼（ ）
⑦切磋琢磨（ ） ⑧咆哮（ ）

3 「scene03・07」を見て、作者「中島敦」と作品について、次の説明の空欄①～⑥に適切な語句を入れなさい。

中島敦【一九〇九 ～（①）】は漢詩や漢文を教える中学教師の父や（②）の祖父の影響で、幼い頃から中国の古典文学に慣れ親しんでいました。『山月記』は（③）歳のときに発表されたデビュー作で、中国の伝奇小説『（④）』がもとになっています。（④）は（⑤）を犯した報いとして人が虎になる話です。しかし、中島は人間の（⑥）にこそ人が虎になる理由があると考えています。

問1 虎となった今の境遇を半ばあきらめの気持ちで受け入れている李徴だが、一つだけ心残りがある、それは何か、十八字で答えなさい。

[illegible]

問2 李徴の心が虎に戻る時間が近づいてきたときに最後に何を袁さんに頼み、袁さんの前から姿を消しましたか、十一字で答えなさい。

[illegible]

NHK高校講座「現代文」第82回「山月記(6)」を聞いて各問いに答えなさい。

学習メモも参考にすること。

5 李徴の詩について、次の問いに答えなさい。

問1 李徴の詩の解釈について次の空欄を答えなさい。



- | | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| ⑧不成長嘯但成匆 | ⑦此夕溪山對明月 | ⑥君已乘炸氣勢豪 | ⑤我為異物皆茅下 | ④當時聲跡共相高 | ③今日爪慎誰敢敵 | ②災患相仍不可逃 | ①偶因狂疾成殊類 |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|

- (1) たまたま、自分は () のいたずらによっておかしくなり、人間とは違う獣になつてしまった。
- (2) () や () は重なつて襲つてきて、そこから逃れることはできない。
- (3) 今となつては () の自分の爪や牙に誰がいったいわざわざ向かつて来ようか。
- (4) 昔は、() も仕事の実績も君とともに () が高かつた。
- (5) しかし、今、私はこんな獣となつて、() の中にいる。
- (6) 君はすでに立派な乗り物に乗つて、() 様子だ。
- (7) 旧友に会えたこの夜に、谷や山を照らす明月に相對して
- (8) 長く思いを詩にしてうたおうと思つても、() で吠え叫ぶだけになつてしまう。

問2 この詩の形式を答えなさい。

問3 この詩は第三句と四句が対句となっており、過去と未来が対比されている。残りの対句を漢数字で答えなさい。

	句			
	と			
	句			

自分の住所・氏名を記入

			—				
							様

長田局
料金後納
郵便

兵庫県立青雲高等学校 兵庫県神戸市長田区池田谷町 2 丁目 5 番地
電話 078-641-4200

本校 2 階の提出箱に出すとき

折り目①

1. 太線内をすべて記入
2. 全てのプリントを重ね、ホッチキスで指定の 1 カ所をとめる。
3. ①②の折り目の線を順番に折る。

①

郵便で出すとき (上の 1,2 に続けて作業)

3. 青雲高校のあて名が見えるように重ねる。
4. ホッチキスで指定の 1 カ所をとめる。
5. 15 円分の切手をはる。(1 カ所)

その他の注意

本校が休みの日やあいている日でも夕方 5 時を過ぎて届いたとき→次にあく日の受付になります。

①毎週火曜日と土曜日は本校は休みです。

②祝祭日が火曜日やスクーリング、学校行事と重なったときは、他の日が振替休日になります。

折り目②

兵庫県教育委員会認可通信教育

6 5 3 - 0 8 2 1

神戸市長田区池田谷町 2 丁目 5

兵庫県立青雲高等学校

(電話 078-641-4200)

15円分

の切手を

文学国語 a (電子放送視聴)

レポート担当者

先生

ホッチキス(郵送のときだけ)